

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|----------------------|--------|-----------------|
| 建物名称 | (仮称)マックスバリュ加西中野店 | 階数 | 地上1F |
| 建設地 | 兵庫県加西市中野町字上山1491番 | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 工業地域、地区計画(中野地区) | 平均居住人員 | 393 人 |
| 地域区分 | 5地域 | 年間使用時間 | 8,760 時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 物販店,工場, | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2021年3月 0.0 | 評価の実施日 | 2020年6月18日 |
| 敷地面積 | 5,276 m ² | 作成者 | (株)加藤建築事務所 内海 |
| 建築面積 | 2,201 m ² | 確認日 | 2020年6月18日 |
| 延床面積 | 2,066 m ² | 確認者 | (株)加藤建築事務所 長宗 |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.4

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

| 3 設計上の配慮事項 | | その他 |
|--|---|---|
| 総合 地域生活に貢献できるよう周辺地域に馴染んだ店舗設計。不特定多数の方が利用する施設であるため、安全に配慮した設計を目指している。 | | 特になし。 |
| Q1 室内環境 化学汚染物質の低減や、全面禁煙とするなど、店舗運営に関する必要最低限での計画としている。 | Q2 サービス性能 原則として、バリアフリー新法の利用円滑化誘導基準を満足する建物とし、店舗の天井高さを高くとりゆとりある計画としている。 | Q3 室外環境(敷地内) 敷地内に出来るだけ緑地を設け、敷地内緑地帯の配置及び壁面緑化による修景緑化に努めている。 |
| LR1 エネルギー スーパーマーケットという消費電力の大きい施設となるが、極力消費電力を抑える工夫を行う(LED電球、高効率(Hf)蛍光灯。冷凍ケース、冷蔵庫はエココイル(気化冷却式凝縮器)の採用を予定する。 | LR2 資源・マテリアル 食品販売を行うにあたり、各部門(農産、水産、畜産、惣菜、パン等)がそれぞれ作業場を持ち、水の使用量も多くなるため、節水に努める。 | LR3 敷地外環境 屋外駐車場であるため、外部照明を要する。近隣への影響を考慮し、来客の支障とならない範囲で極力照度を落とす。 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される